

温泉分析書

1. 申請者

住所 福島県会津若松市東山町大字湯本字川向200番地
氏名 会津東山温泉向瀧 代表取締役社長 平田裕一

2. 源泉名及び湧出地

名称 会津東山温泉 (源泉名 向瀧1号、2号、3号混合泉)
湧出地 福島県会津若松市東山町大字湯本字居平119番地1(向瀧1号、2号混合泉)
福島県会津若松市東山町大字湯本字居平119番地2(向瀧3号)

3. 湧出地における調査及び試験成績

イ 調査者及び試験者 福島県環境検査センター株式会社 試験責任者 郡司法民
ロ 調査及び試験年月日 平成21年8月25日
ハ 泉温 56.2 ℃ (調査時における気温 27.0 ℃)
ニ 湧出量 27.4 ℓ/min (自然湧出 掘さく自噴、動力揚湯)
ホ 知覚的試験 無色澄明無味無臭
ヘ pH値 7.7
ト ラドン(Rn)含有量 ー

4. 試験室における試験成績

イ 試験者 福島県環境検査センター株式会社 試験責任者 郡司法民
ロ 分析終了年月日 平成21年9月25日
ハ 知覚的試験 無色澄明無味無臭 (採水後24時間)
ニ 密度 0.9999 (20℃/4℃)
ホ pH値 7.88
ヘ 蒸発残留物 1,860 mg/kg (110 ℃)

5. 試料1kg中の成分、分量及び組成

イ 陽イオン 成分	ミリグラム (mg)	ミリバール (mval)	ミリバール% (mval%)
水素イオン (H ⁺)	<0.1	0.00	0.00
リチウムイオン (Li ⁺)	0.4	0.06	0.22
ナトリウムイオン (Na ⁺)	344.6	14.99	55.07
カリウムイオン (K ⁺)	12.0	0.31	1.14
アンモニウムイオン (NH ₄ ⁺)	<0.1	0.00	0.00
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	0.7	0.06	0.22
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	236.4	11.80	43.35
ストロンチウムイオン (Sr ²⁺)	-	-	-
バリウムイオン (Ba ²⁺)	-	-	-
アルミニウムイオン (Al ³⁺)	<0.1	0.00	0.00
マンガン(II)イオン (Mn ²⁺)	<0.1	0.00	0.00
鉄(II)イオン (Fe ²⁺)	<0.1	0.00	0.00
鉄(III)イオン (Fe ³⁺)	<0.1	0.00	0.00
銅イオン (Cu ²⁺)	<0.1	0.00	0.00
亜鉛イオン (Zn ²⁺)	<0.1	0.00	0.00
陽イオン計	594.1	27.22	100.

ロ 陰イオン 成分	ミリグラム (mg)	ミリバール (mval)	ミリバール% (mval%)
フッ素イオン (F ⁻)	3.7	0.19	0.71
塩素イオン (Cl ⁻)	362.3	10.22	38.41
臭素イオン (Br ⁻)	-	-	-
ヨウ素イオン (I ⁻)	-	-	-
水酸イオン (OH ⁻)	<0.1	0.00	0.00
水硫イオン (HS ⁻)	<0.1	0.00	0.00
硫化物イオン (S ²⁻)	<0.1	0.00	0.00
チオ硫酸イオン (S ₂ O ₃ ²⁻)	<0.1	0.00	0.00
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	752.2	15.66	58.85
亜硝酸イオン (NO ₂ ⁻)	-	-	-
硝酸イオン (NO ₃ ⁻)	-	-	-
ヒドロリン酸イオン (HPO ₄ ²⁻)	-	-	-
リン酸イオン (H ₂ PO ₄ ⁻)	-	-	-
メタ亜ヒ酸 (AsO ₂ ⁻)	<0.1	0.00	0.00
炭酸水素イオン (HCO ₃ ⁻)	33.0	0.54	2.03
炭酸イオン (CO ₃ ²⁻)	<0.1	0.00	0.00
メタケイ酸水素イオン (HSiO ₃ ⁻)	<0.1	0.00	0.00
メタホウ酸イオン (BO ₂ ⁻)	<0.1	0.00	0.00
陰イオン計	1151.2	26.61	100.

ハ 遊離成分

非解離成分	ミリグラム (mg)	ミリモル (mmol)
メタケイ酸 (H ₂ SiO ₃)	51.7	0.66
メタホウ酸 (HBO ₂)	10.6	0.24
非解離成分計	62.3	0.90

溶解物質(ガス性のものを除く)	1.808	g/kg
-----------------	-------	------

成分総計	1.808	g/kg
------	-------	------

溶解ガス成分	ミリグラム (mg)	ミリモル (mmol)
遊離二酸化炭素 (CO ₂)	<0.1	0.00
遊離硫化水素 (H ₂ S)	<0.1	0.00
溶解ガス成分計	0.0	0.00

ニ その他の微量成分

総ヒ素 (As)	0.005	mg
カドミウム (Cd)	<0.01	mg
鉛 (Pb)	<0.01	mg
総水銀 (Hg)	<0.0005	mg
総クロム (Cr)	<0.05	mg

6. 泉質

新泉質名 ナトリウム・カルシウム-硫酸塩・塩化物泉
低張性 弱アルカリ性 高温泉
(旧泉質名 含塩化土類-芒硝泉)

7. 禁忌症、適応症等 (「温泉分析書」別表中5に記載する。)

平成21年10月1日

登録番号 福島第5号

福島県環境検査センター株式会社

福島県郡山市田代町金屋字下夕(旧湯本字川向)

代表取締役 有馬 一郎

TEL 0245-22-1111 FAX 0245-22-1112

温泉分析書別表

1. 源泉名 会津東山温泉（源泉名 向瀧1号、2号、3号混合泉）
2. 源泉所在地 福島県会津若松市東山町大字湯本字居平119番地1(向瀧 1号、2号混合泉)
福島県会津若松市東山町大字湯本字居平119番地2(向瀧 3号)
3. 温泉分析申請者 会津東山温泉向瀧 代表取締役社長 平田裕一
4. 泉質 ナトリウム・カルシウム-硫酸塩・塩化物泉 （旧泉質名 含塩化土類-芒硝泉）
低張性 弱アルカリ性 高温泉
5. 療養泉分類の泉質に基づく禁忌症、適応症は次の通りである。

禁忌症	一般的禁忌症(浴用)	泉質別禁忌症(浴用)
	急性疾患(特に熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般的に病勢進行中の疾患、妊娠中(特に初期と末期)。	—
適応症	一般的適応症(浴用)	泉質別適応症(浴用)
	神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、打ち身、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進。	きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病、動脈硬化症

浴用の一般的注意事項

- ア 温泉療養を始める場合は、最初の数日の入浴回数を一日当たり一回程度とすること。その後は一日当たり二回ないし三回までとする。
- イ 温泉療養のための期間は、おおむね二ないし三週間を適当とすること。
- ウ 温泉療養開始後おおむね三日ないし一週間前後に湯あたり(湯さわり又は浴湯反応)が現れることがある。「湯あたり」の間は、入浴回数を減じ又は入浴を中止し、湯あたり症状の回復を待つこと。
- エ 以上のほか、入浴には次の諸点について注意すること。
- (ア) 入浴時間は、入浴温度により異なるが、はじめは三分ないし十分程度とし、なれるにしたがって延長しても良い。
- (イ) 入浴中は、運動浴の場合は別として一般には安静を守る。
- (ウ) 入浴後は、身体に付着した温泉成分を水で洗い流さない(湯ただれを起こしやすい人は逆に浴後真水で体を洗うか、温泉成分を拭き取るのがよい)。
- (エ) 入浴後は湯冷めに注意して一定時間の安静を守る。
- (オ) 次の疾患については、原則として高温浴(42℃以上)を禁忌とする。
- イ 高度の動脈硬化症
- ロ 高血圧症
- ハ 心臓病
- (カ) 熱い温泉に急に入るとめまい等を起こすことがあるので十分注意をする。
- (キ) 食事の直前・直後の入浴は避けることが望ましい。
- (ク) 飲酒しての入浴は特に注意する。

(注) この別表は、温泉法第14条による掲示に必要な参考資料となるものである。